

近畿能開大だより

Vol.44 2019.10

発行 近畿職業能力開発大学校

〒596-0817 岸和田市岸の丘町3-1-1

TEL : 072-489-2112(学務課)

ホームページアドレス : <http://www3.jeed.or.jp/osaka/college/>



第14回若年者ものづくり競技大会 電子回路組立て職種で見事敢闘賞を受賞した大阪府代表 上田 恭輔さん

2019年7月31日から福岡県で開催された若年者ものづくり競技大会電子回路組立て職種に大阪府代表として参加した電子情報技術科2年の上田 恒輔さんが見事敢闘賞を受賞しました。

(2面に若年者ものづくり競技大会の経験談を掲載)



若年者ものづくり競技大会を経験して

簡単な問題や基本作業を何度もこなして体で覚えることの大切さを学びました。時間は限られているので、その中で優先順位をつけながら取り組む冷静さも大事ですね。

競技が始まって、問題を見た時は、これはいけるじゃないかなと思いました。練習した内容に近いプログラムが出題されていて、プログラムの構成も難しくありませんでした。

最初の1、2問目はスムーズに進みましたが、3問目で大きく躓いてしまいました。ディスプレイに指定された文字を表示して、そのディスプレイを傾けると文字がその方向へ流れるようにしなければならなかったのですが、何もしなくても文字が右に流れてしまって。その原因を突き止めて、修正するのに終盤までかかってしまい、4問目に取り組む時間を確保できませんでした。最後は、プログラムをハードに入れたり、それまでに取り組んだ内容を確認したり微調整することに時間を費やしましたが、ディスプレイに張られているシールを剥がし忘れるというイージーミスをしてしまい減点されました。

今回準備するにあたって難しい問題ばかりといっていたのですが、簡単な問題や基本作業を繰り返しこなして体で覚えることの大切さを学びました。

練習時からディスプレイのシールを剥がすことも



意識しながら取り組んでいたら、イージーなミスは防げたと思います。また。4問目の方が取り組みやすかったことが後でわかって限られた時間の中で優先順位をつけながら取り組む冷静さが大切だったと痛感しました。

次年度この大会に取り組む後輩にはしっかりこの経験をつたえていきたいです。練習の進め方や本番での姿勢、準備、机の大きさ等環境的なことを含めて伝えたいです。

若年者ものづくり競技大会とは

職業能力開発施設、工業高等学校等において、原則として、技能を習得中の企業等に就業していない20歳以下の若年者を対象に「若年者ものづくり競技大会」(以下「大会」という。)を開催し、これら若年者に目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図るため毎年開催されています。

主催 厚生労働省及び中央職業能力開発協会

メカトロニクス技術科新入生インタビュー①

加藤 巧二さん「自分の本当にしたい事を見つける」

普通科の高校を卒業して大学へ進学したのですが、思い描いていたものと違って途中でやめました。その後、専門学校に入りなおしたのですが、やっぱりやりたいことと違うかなと思いました。その後アルバイト等をしながら生計を立てたのですが、アルバイト先が閉店して、これからどうしようかと考えていた時に、たまたま町内の回覧板で見たメカトロニクス技術科のリーフレットが気になって、オープンキャンパスに参加してみました。

もともと機械が動いているのを見るのが好きだったので、実習場においてある機械を見て、早く触ってみたいという気持ちが強くなりましたね。

学校を卒業してから何年か経っていますが、やっぱりキャンパスの雰囲気っていいですね。友達と話をしたり、ご飯を食べたり、勉強も楽しいです。数学はちょっと頑張らないといけませんが、なんとかここで自分が本当にしたい事を見つけたいですね。



メカトロニクス技術科新入生インタビュー②

西田 陸飛さん「将来に役立つ技術を身につける」

高校では、夏までクラブ活動に打ち込んでいましたので、受験勉強に集中する時期が若干遅れたりもあり、大学受験がうまくいっていませんでした。浪人しようか就職しようか迷っていた時に担任の先生から紹介されてメカトロニクス技術科のオープンキャンパスに参加しました。小さいころからものづくりには興味があったので、話を聞いていてこれは楽しそうやなっておもいました。

大学校には、様々な年齢の人がありて、そういう人たちとの話は本当に刺激になりますね。まだ授業が始まったばかりですので、壁にはぶつかっていませんが、これからどんどん難しくなっていくかと思いますので、ちゃんとついていけるように頑張っていきたいです。将来に役立つ技術をしっかり身につけたいですね。



メカトロニクス技術科は、7月に入校し、6月に修了する2年間のプログラムです。2年間でメカニクス（機械工学）、コントロール（制御工学）、エレクトロニクス（電気・電子工学）、プログラミング（情報工学）等の技能・技術を習得します。また、企業実習を積極的に取り入れているところも特徴です。